

【報告 1】本町における地域公共交通の現況について

1 概要（令和 6 年 4 月 1 日時点）

(1) 名鉄バス

① 西春・空港線（西春駅⇔名古屋空港）

	時間帯	本数	運行間隔	運賃
平日	午前 6 時台～午後 10 時台	36 往復 ※ 4 便*	30 分間隔 (昼間時)	100 円～400 円
土・休日		31.5 往復		

※ 朝 2 便、夕方 2 便の西春～名古屋空港間のノンストップ便

② 県営名古屋空港線（名鉄バスセンター⇔栄⇔名古屋空港・あいち航空ミュージアム）

令和 3 年 8 月 26 日から全便運休中

(2) あおい交通

① 名古屋空港直行バス（名古屋空港⇔名古屋駅前）

	時間帯	本数	運行間隔	運賃
平日	午前 6 時台～午後 10 時台※ ¹	32 便	1～3 便/時間	100 円～700 円
土・休日	午前 6 時台～午後 9 時台※ ²			

本数※¹：名古屋空港→名古屋駅前

※²：名古屋駅前→名古屋空港→あいち航空ミュージアム（エアポートウォーク北）

② 勝川ー空港線（あいち航空ミュージアム（エアポートウォーク北）⇔勝川駅前）

	時間帯	本数	運行間隔	運賃
平日	午前 6 時台～午後 9 時台※ ¹	13 便※ ¹	1～2 便/時間	100 円～300 円
	午前 7 時台～午後 9 時台※ ²	10 便※ ²		
土・休日	午前 6 時台～午後 9 時台※ ¹	9 便※ ¹	約 1 便/時間	100 円～300 円
	午前 9 時台～午後 9 時台※ ²	7 便※ ²		

本数※¹：勝川駅前→あいち航空ミュージアム（エアポートウォーク北）

※²：あいち航空ミュージアム（エアポートウォーク北）→勝川駅前

(3) 名古屋市営バス

① 黒川11号系統（黒川⇄北部市場）

	時間帯	本数	運行間隔	運賃
平日	午前6時台～午後9時台	14便 ^{※1} 11便 ^{※2}	1～2時間に 1便程度 (昼間時)	均一制 210円
土曜日	午前6時台～午後7時台	10便		
休日	午前7時台～午後7時台	9便		

本数※1：黒川→北部市場、※2：北部市場→黒川

② 黒川11号系統（黒川⇄如意車庫前）

	時間帯	本数	運行間隔	運賃
平日	午前6時台～午後11時台 ^{※1}	45便 ^{※1}	1～5便/時間	均一制 210円
	午前5時台～午後10時台 ^{※2}	48便 ^{※2}		
土曜日	午前6時台～午後11時台 ^{※1} 午前5時台～午後10時台 ^{※2}	36便		
休日	午前6時台～午後11時台 ^{※1} 午前6時台～午後10時台 ^{※2}	34便		

※1：黒川→如意車庫前、※2：如意車庫前→黒川

(4) とよやまタウンバス

① 北ルート（小牧市役所前⇄北部市場東）

	時間帯	本数	運行間隔	運賃
平日	午前7時台～午後8時台	8便	1便/時間	100円～300円
土・休日	午前9時台～午後4時台	4便	1便/時間	

※ 令和6年4月1日 ダイヤ改正 平日の最終便は、青塚古墳西どまり

② 南ルート（航空館boon⇄名古屋栄）

	時間帯	本数	運行間隔	運賃
平日	午前6時台～午後10時台	13往復	1便/時間	100円～500円
土・休日	午前8時台～午後7時台	8往復	1便/時間	

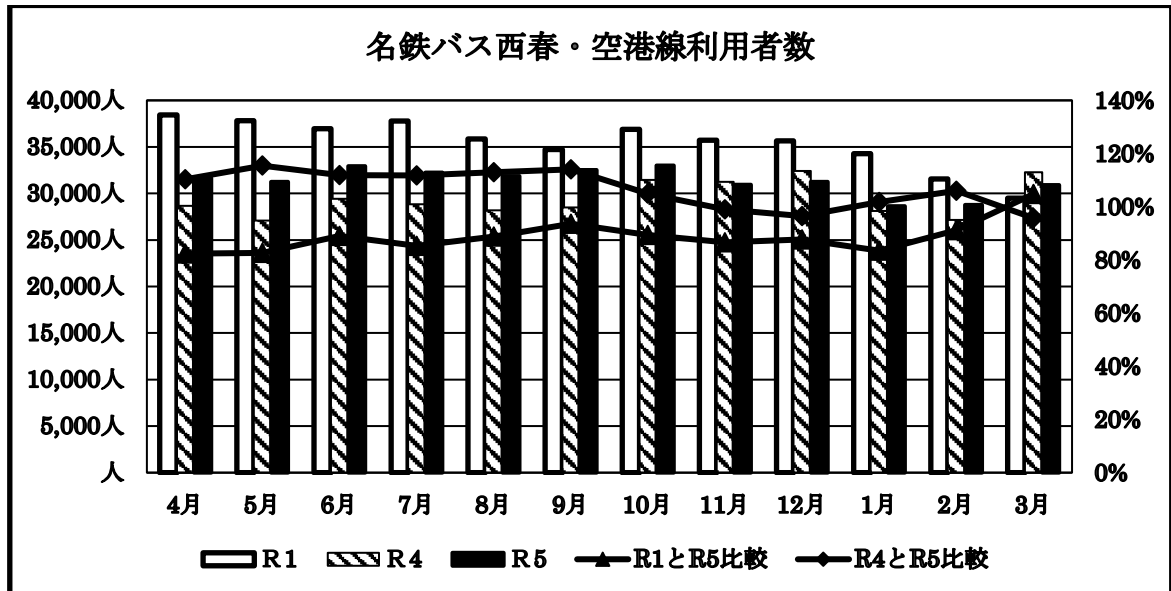
※ 令和6年4月1日 ダイヤ改正 平日 14往復→13往復 減便

2 令和5年度利用者数

(1) 名鉄バス

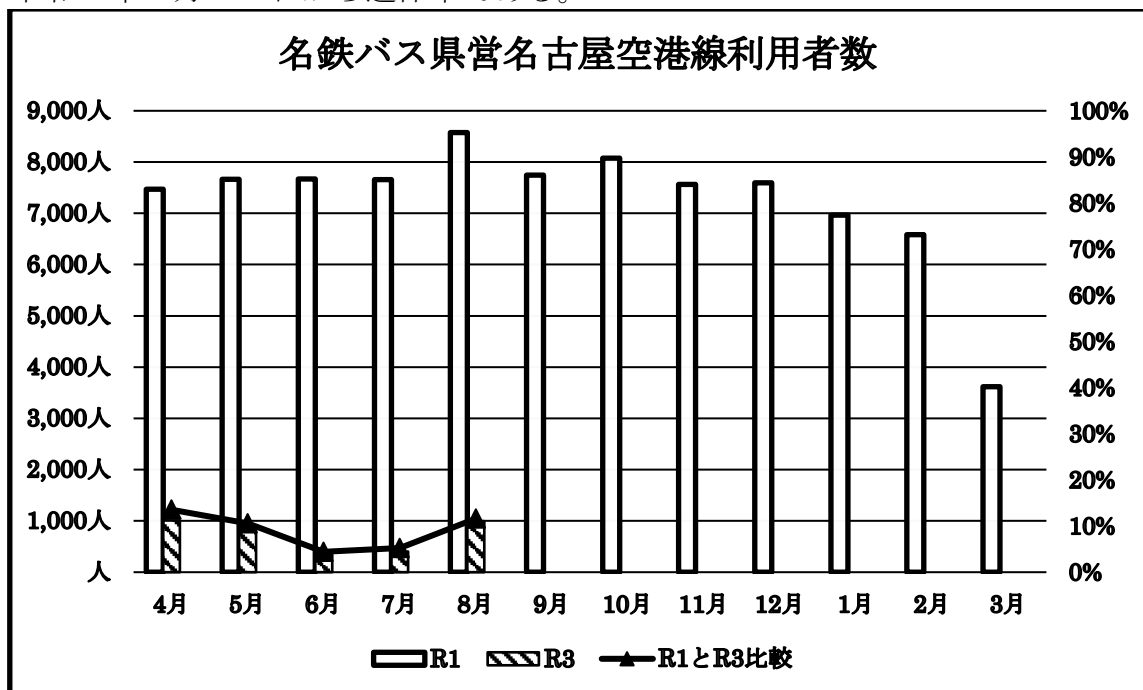
① 西春・空港線

令和5年度の年間利用者数は約376,000人である。コロナ禍前の令和元年度と比較すると、3月を除き、概ね8割から9割前後で推移している。



② 県営名古屋空港線

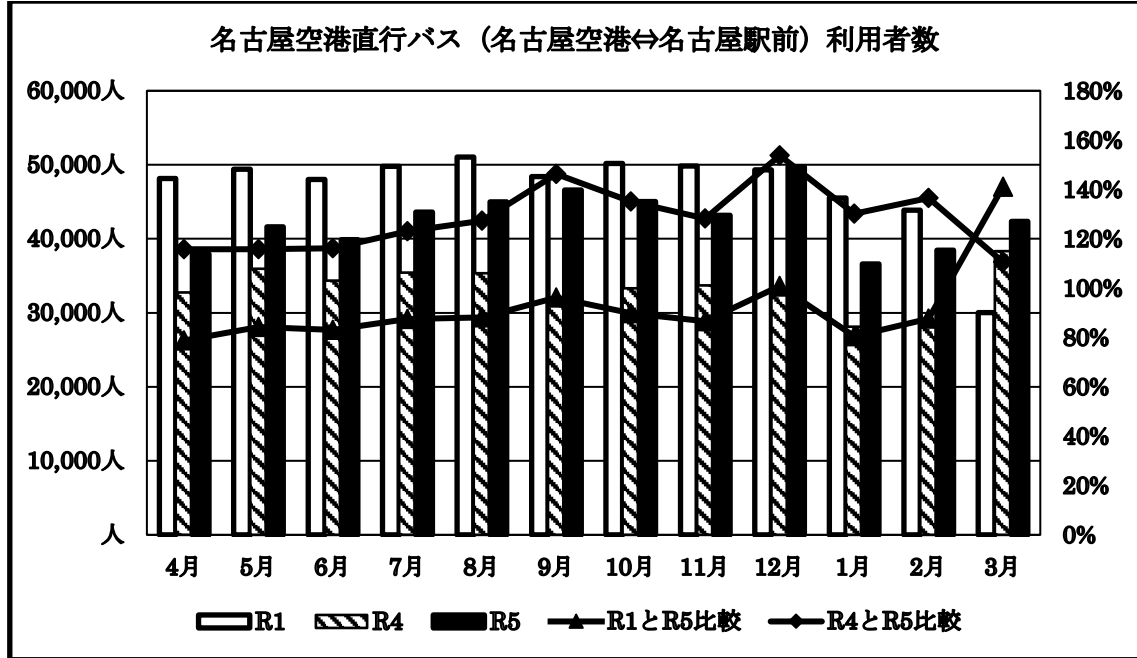
令和3年8月26日から運休中である。



(2) あおい交通

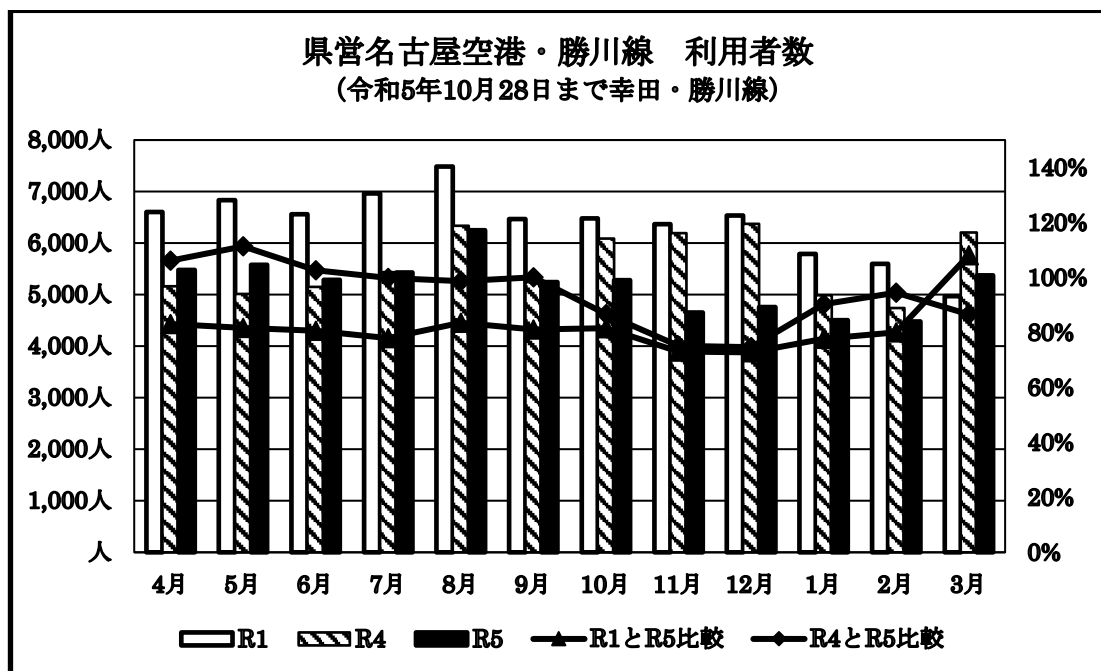
① 名古屋空港直行バス（名古屋空港⇄名古屋駅前）

令和5年度の年間利用者数は約510,000人である。コロナ禍前の令和元年度と比較すると、概ね8割前後で推移しており、12月及び3月は100%を超えている。



② 県営名古屋空港・勝川線（あいち航空ミュージアム⇄勝川駅前）

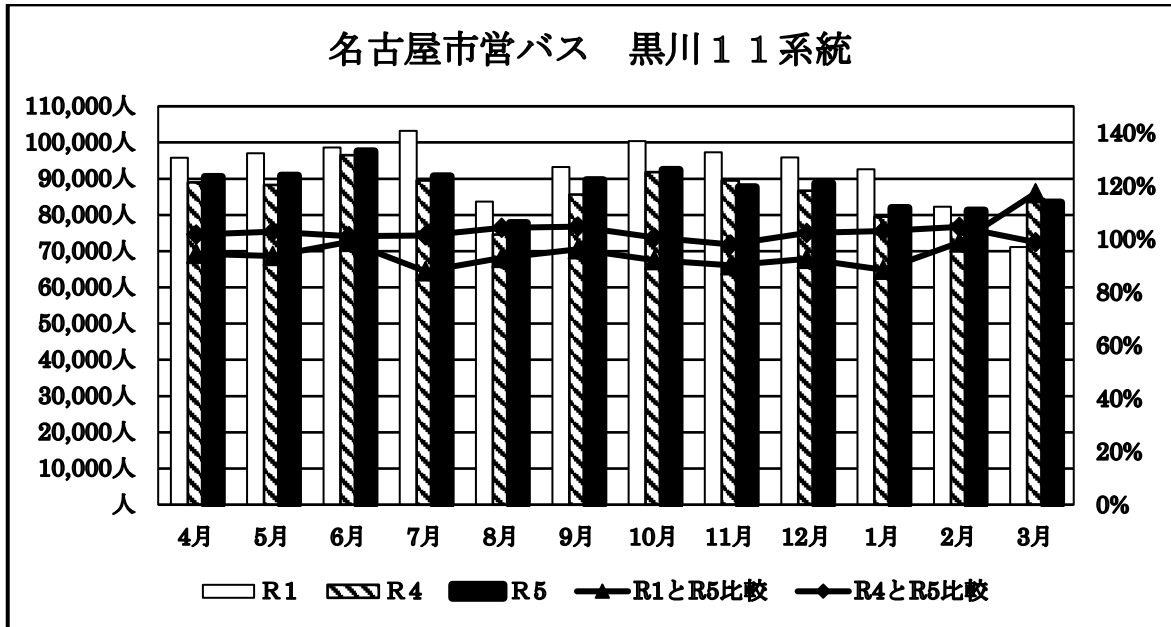
令和5年度の年間利用者数は約62,000人である。コロナ禍前の令和元年度と比較すると、3月を除き、約7割から8割前後で推移している。



(3) 名古屋市営バス

黒川11号系統（黒川⇄北部市場、黒川⇄如意車庫前）

前年度と比べて増加傾向であり、コロナ禍前の令和元年度と比較すると、8～9割前後で推移している。月ごとの利用者数は80,000人～90,000人台となっている。

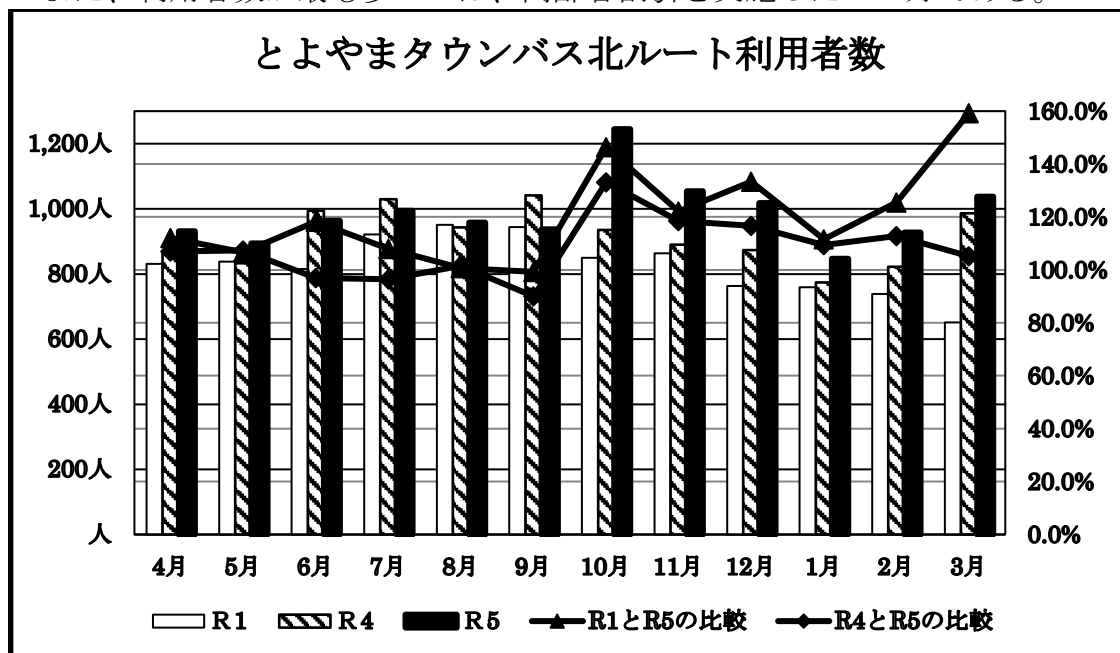


(4) とよやまタウンバス

① 北ルート

令和5年度の年間利用者数は11,806人である。コロナ禍前の令和元年度と比較すると9月を除き、利用者数が令和元年度を上回っており、年間では令和元年度比119.0%となっている。令和4年度比では107.4%である。

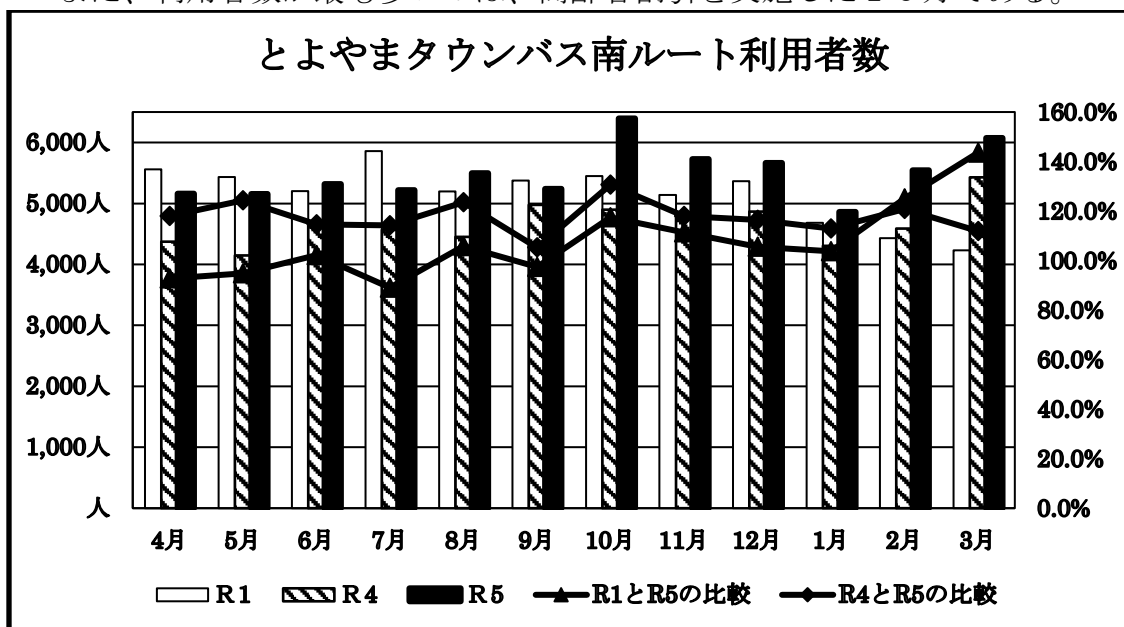
また、利用者数が最も多いのは、高齢者割引を実施した10月である。



② 南ルート

令和5年度の年間利用者数は65,857人である。コロナ禍前の令和元年度と比較すると、4月、5月、7月、9月を除き、利用者数が令和元年度を上回っており、年間では令和元年度比106.3%となっている。令和4年度比では117.4%である。

また、利用者数が最も多いのは、高齢者割引を実施した10月である。



(4) 県営名古屋空港利用者数 (FDA、通勤ター定期運航) (参考)

令和5年度の年間利用者数は約930,000人となり、過去最高を記録している。令和4年度と比較すると利用者数は大幅に増加しており、コロナ禍前の令和元年度の利用者数約890,000人を大幅に超えている。

